2026(令和8)年度 第5回別府市人権教育学級

1　日　　時　２０２６（令和８）年１０月８日（木曜日）　１４時～１５時５０分

2　場　　所　別府市社会福祉会館 多目的大広間

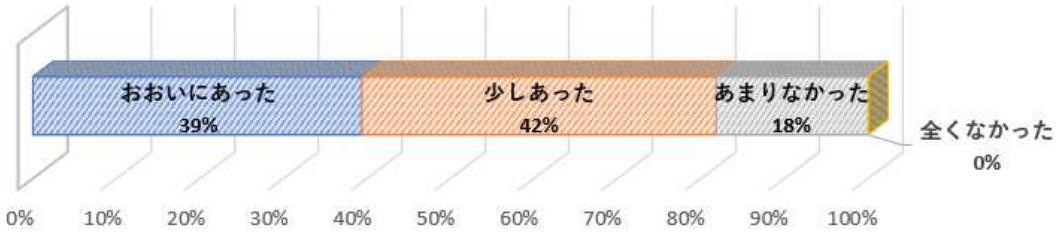
3　テ ー マ　「医療をめぐる人権問題」

4　演　　題　医療と人権
～子どもにも大人にもある、自分で選ぶ権利～

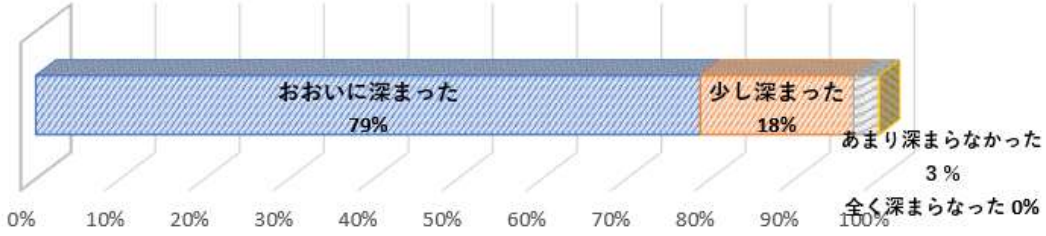
5　講　　師　別府市医師会立別府青山看護学校
専任教員　　小 林　恭 子 さん

6 参加者アンケート結果

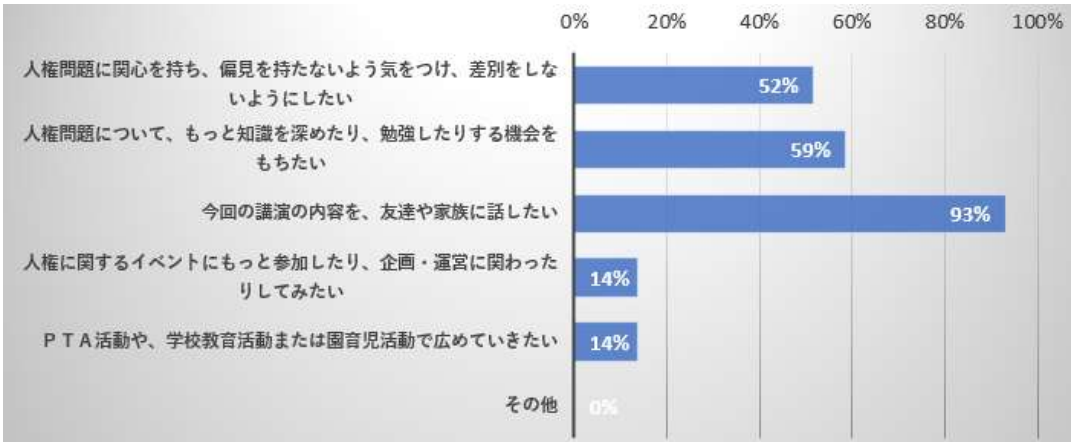
（１）今回の講座に参加する以前に、人権問題についてどのくらい関心がありましたか。



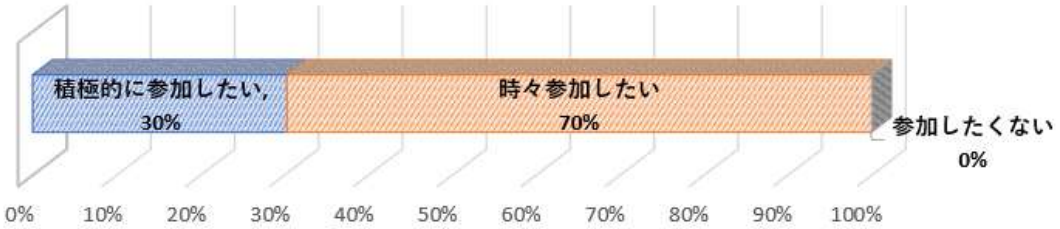
（２）今回の講座に参加して、人権問題について、関心や理解が深まりましたか。



（３）今回の講座に参加して、行動しようと思ったことはありますか（複数回答可）



（4）今後もこのような講座に参加したいと思いますか。



8 学習会の様子





9 参加者の感想

・“縁起でもない”ではなく、人生の最後をどう過ごすかの意思を家族で話しておこう。向き合う気持ちにさせていただきました。ありがとうございました。

・親や自分、こどもについても医療が必要になったとき、どうすればよいか考えるきっかけになりました。わかりやすいお話で大変参考になりました。

・両親が元気なうちにどこまでの医療を望むのか確認しておきたい。また、自分の家族にも自分がどこまでしておいてほしいか、伝える必要があると思った。

・今回医療と人権というテーマがすごく気になり、参加させてもらいました。介護の仕事をしており、常に高齢者と向き合っています。今日のお話を聞き、仕事にも活かせ、また、自分の親にも活かせるとても良いお話を聞かせていただきました。ありがとうございました。

・とても身近なお話でとてもためになると思いました。家族と話をしなければ！という気持ちになりました。

・先生からの問いかけにドキッとするくらい考えていなかったことに気付かされました。様々な角度から深く考える時間となりました。親、こどもなどまずは身近な人と、今日学んだことを話したいと思いました。ありがとうございました。

・自身に当てはまるお話を聞くことができてよかったです。早速両親と話をしたいと思いました。

・話も分かりやすく、勉強になりました。

・ACP について初めて知りました。そして先生の話も聞きやすく、勉強になりました。何にしても話し合いが大切だなと実感したところです。家に居ても各々で携帯を触り会話の少なくなっている昨今ですが、コミュニケーションを取り、お互いの気持ちを共有し合うことは家庭内だけでなく人生においても必然だなと思います。今回学んだ事を家族でも共有してこれからの人生のもしもに備えたいと思います。仕方なく参加した講座ではありましたが、とてもいい機会となりました。ありがとうございました。